

# Brave Team

第2学年通信 第4号  
発行日 令和2年8月5日

新しい自分に成長する勇氣

## 成長期の期待

学年主任

7月17日の学級懇談会に足を運んでいただいた保護者のみなさん、ありがとうございました。来られなかった保護者の方にも、お子さまを通じて、「2学年 学級懇談会」というピンクの表紙の冊子を7月20日にはお渡ししました。ご覧になっていただいたでしょうか。資料には、生徒たちの様子や今年度の予定変更についてなど、保護者のみなさまに知っておいていただきたいことがたくさん書いてありますので、必ず目を通しておいてください。

さて、短いような、長いような1学期が終わりました。生徒たちは蒸し暑い日々でも、授業を始め、さまざまな活動に取り組み、よくがんばっている姿を見せてくれました。

## 学年委員のリーダーシップとそれに応える仲間たち

学年委員の生徒たちは、次のような<sup>こころざし</sup>志を持って頑張っています。

1組	男子	みんなが積極的に行動できる学年を目指します
	女子	信用され、必要とされる学年をつくります
2組	男子	みんなが安心して活動できる環境をつくります
	女子	お互いが助け合い、成長し合う学年にします
3組	男子	周りに目を配り、いじめの無いみんなが笑顔の学年にします
	女子	切り替えのできる学年を目指します
4組	男子	誰からも感謝される学年をつくります
	女子	みんなが過ごしやすい学年をつくります

7月2日に行った学年集会では、学年委員たちの指示で、教師がその場で注意する必要もなく、ソーシャルディスタンスを保って静かに体育室に入場、整列、整然とした集会を行うことができました。（学級懇談会の表紙の写真が、学年委員の指示だけでできた学年集会の様子です）

そして、今の学年委員の重点課題は「時間を有効に使えるようにする」です。具体的には、

- ① 8:20の自習→何をするといいかアドバイスしながら、静かに自習できるようになりました。
- ② チャイム前着席→班長にも協力してもらい、教室内だけでなく、廊下にも「座って～」と声をかけ、多くの生徒が時計を見て行動できるようになりました。

他にも、日常の活動として、水道やトイレに異変があったら気が付いて止められるよう、保健委員や美化委員とも協力しよう、ということで、呼びかけた後には、そのような異変は無くなりました。

「良い学校生活を送りたい！」という思いを行動で表すことで、それに応えてくれる仲間たちがいる。学年が成長していくためにも大切なことです。



さらに、学期末の学級反省では司会を務め、クラスの仲間たちから様々な意見を集め、よりよいクラスをつくっていくために話し合いました。この1学期を振り返って、全体として成長した実感と改善すべき点をみんなで共有し、「これからもがんばるぞ!」という気持ちを高めました。そこで出た意見の一部を、クラス関係なく、紹介します。

## クラスとして成長したところ

- 笑顔
- 先輩としての自覚
- チャイム着席
- 授業中の私語が減った
- 意見交換ができるようになった
- 注意する人が増えた
- 授業での発言・話し合いが活発



## クラスとして改善したいところ

- 発言を増やす
- できている人とできていない人の差を少なくする
- 課題を提出すること
- 整理整頓

この1学期間、とにかく生徒たちから感じたのが「伸びしろ」です。まさに、今、成長期だと思います。だから、生徒たちには期待して「むごい教育」をしないよう、頑張らせています。「むごい教育」とは、次のような昔のお話です。

### 「むごい教育」

今川義元が松平広忠の子、竹千代（後の徳川家康）を人質として迎えたとき、家臣に『竹千代にはむごい教育をしろ』と伝えました。家臣は『竹千代に粗末な食事を与え、休みなしで武術と学問を教え込む生活をさせています』と報告しました。

今川義元は家臣を叱ってこう言ったとのこと。

人質の竹千代には朝から晩まで、海の幸や山の幸あふれる贅沢な  
ご馳走を好きなだけ与えてやれ。

寝たいと言ったらいつでもいくらでも寝かせてやれ。

夏は暑くないように、冬は寒くないようにしてやれ。

学問が嫌だと言うならやらせるな。

何事も、好き勝手させたらよい。

そのようにすれば、たいていの人間はだめになる。



このお話が歴史的に正しいかは正直わかりませんが、確かに…と思います。叱られた家臣は、周りから見ると「むごい」と思われるほど、竹千代に粗末な食事を与え、休みなしで武術と学問を教え込む生活をさせていたようです。そのようにすれば、たいていの人間はどうなるのでしょうか。竹千代は、天下統一という偉業を成し遂げました。「むごい教育」は、その場で無邪気な子どもの笑顔を見ることができません。しかし、子どもたちに、自分自身で生きる力を与えてあげるのが、大人の役割だと思っています。厳しいことを乗り越え、達成感を味わった瞬間の子どもの笑顔は、最高です。



## 先輩らしくがんばっていると思ったら、もう、最上級生

7月の仮入部期間、2年生たちが1年生のお世話をよくやっている姿がみられました。「先輩らしく、先輩ぶらず、頑張ることができていました。7月30日の学校HP「2年生がリーダーに！」の記事もぜひご覧ください。

やっと1年生とともに活動することで、先輩らしい姿が見えたところですが、多くの運動部で、3年生が引退しました。2年生が部長として1年生とともに新しいチームを作り始めていきます。部内では、もう、最上級生です。苦労も味わうことかと思いますが、乗り越えて、がんばっていきましょう！

## そして、短い夏休み…2年生として、進路を意識した学習を！

やっと夏休みが来ました。しかし、夏休み中には、いつも試験範囲表を配る期末テスト2週間前です。（今日で20日前）そこで、試験範囲表はすでに生徒たちに配付しました。



試験範囲表は学習計画表とセットになっており、昨年より進化しました。学習計画表には、次のことを自分で決めて書き、意識し続けることで目標達成率をあげていきます。

- ① テストでの具体的な目標 …合計●●●点とる！
- ② なりたい自分（理想の姿） …〇〇高校に合格する！
- ③ これまでのテストのあとの後悔 …ワークをもっと早く始めておけば良かった
- ④ 目標達成をじゃますること …つい、スマホをさわってしまう
- ⑤ 目標達成への対策（自分ルール） …テストが終わるまでスマホは親に預かってもらう

ぜひ、「⑤目標達成への対策」は、ご家族で協力し、家族ぐるみで協力体制をとっていただけたら、と思います。試験範囲表には、ポイントが書いてあります。提出物も書いてあります。ぜひ、与えられた情報を活かし、進路を意識した学習をしていきましょう。希望する進路先に提出する成績は、2年生3学期の成績です。3学期の成績は、2年生1年間の成績です。つまり、1学期の成績も関係があります！

とはいえ、せっかくの夏休みです。「いつもと違う」1学期を過ごした私たちは、思っている以上につかれているところがあると思います。子どもたちが、2学期もがんばるエネルギーを充電することも大切です。大人もいつも以上にストレスを抱えてしまっている方もいらっしゃるかもしれませんが、ぜひ、家族でゆったりと過ごす時間も確保できることを願っています。

## 家族との時間 ～キーワードは「共有」



中学生とはいえ、子どもの元気の源は、やはり、家族の温もりです。

家族と同じ時間や場所を「共有」する（一緒に遊びに行くなど）だけでなく、子どもが頑張っていることや興味のあること、子どもが好きなことなど、子どもの関心を親子で「共有」すること（「がんばっているね」「おもしろそうだね」「おいしいね」など、同じものに目を向けたり、目を合わせたりして、声をかけるなど）で、子どもたちはがんばる勇気とパワーがわいてきます。例えば、親子で「ノー スマホ・ノー ゲーム タイム（スマホ・ゲームに触らない時間）」を設けて、ゆったりとした時間を共有するのは、どうでしょうか。（私は家で、ついスマホを触ってしまうので…やってみようと思っています。）また、親子ともに忙しく過ごす日々の中でも、心がホッと温かくなる瞬間をつくってみてください。例えば、塾帰りに親子で好きなドーナツと一緒に食べ、紅茶の香りを楽しむ、とか。

## 夏休みを迎えるにあたって

別紙で、「夏休みを迎えるにあたって（お願い）」という学校からのお知らせを配付しました。お読みいただき、無事に2学期を迎えられるようお願いいたします。繰り返しになってしまいますが、その中に、次のようなことが載っています。



### 依知中学校 PTA 本部・学校からの指針

- 1 家族で携帯電話、スマートフォンの使用について話し合いをして、ルールを決めてください。例えば使用時間、どこで使うか、フィルタリングをかけるなど
- 2 友達とのメールやインターネット、ゲームなどでの携帯電話やスマートフォンの使用時間は午後10時までとしてください。（家族間の連絡等は除く）
- 3 個人情報（写真を含む）をよく知らない人に送ったり、載せたりしないでください。また、インターネット上の起こりうる危険性について、子どもとよく話し合ってください。

7月の学級懇談会で「午後11時になってもネットワークを使って友達と交流しながらゲームをしている」という子育ての悩みを打ち明けてくださった方がいらっしゃいました。携帯電話、スマートフォンに限らず、ゲーム機も含めた通信機器の使用は、見えない**相手の家庭にも迷惑をかけてしまうこともあります**。学校でも指導しますが、ご家庭でもルールを決めて、守らせていきましょう。そして、早く寝る習慣を大事にしましょう。（0時には熟睡しているのが良い）



## 夏休みのしおりについてのお願い

生徒に「夏休みのしおり」を配付しました。夏休み中の諸注意、おすすめの本、夏休みの個人の予定表、夏休みの反省を書くページ、始業式の日程と持ち物などが書いてあります。保護者のみなさんもぜひお目通しください。また、夏休みの終わりに「**保護者の方から**」の欄への記入のご協力をお願いします。

## そのイライラ、糖分のとりすぎ？

子どもが疲れやすかったり、イライラなどの感情が抑えられなかったりする症状は、もしかしたら「低血糖」が原因かもしれません。低血糖の原因の一つに「糖分をとりすぎる」ということがあります。「低血糖」なのに糖分をとりすぎ？と疑問に思われた方、詳しい人体のメカニズムは、各自でお調べください。



とにかく、**甘いお菓子、甘いジュース・炭酸飲料をよく食べ、飲んでいる人は要注意**です。精神が不安定になり、家族や友人とのトラブルが増え、ひきこもり、うつ、不登校の原因になることもあるそうです。食生活を改善することで、よくなることもあります。「朝ごはんを必ず食べる」「よく噛む」「甘いお菓子やジュースを控える」「おやつは果物やおにぎりなど」「飲み物は水・お茶など」。ちなみに、学校でも許可していますが、熱中症予防に良いとされているスポーツドリンクの中にも、糖分がかなり多いものがありますので、飲みすぎには注意しましょう。なんでも、～～過ぎはいけません。

夏休み期間、ご家族みんなで、食生活も大切にしてください。